

第 76 号

発行所 〒157-8560
東京都世田谷区成城1-13-1
東京都市大学附属中学校・高等学校内
電話 03-3415-0104
発行責任者 川鍋勝弘
編集責任者 川鍋勝弘



東京都市大学附属中学校・高等学校〈同窓会ホームページ〉
<http://tcu-kasiwa.org/>



2023年5月、 4年ぶりに同窓会懇親会を開催いたしました。

同窓会会長 35期 川鍋 勝弘



今回の懇親会では、コロナで延期になっていた【26期生の還暦のお祝い】【36期生の50歳のお祝い】と、今年度30歳を迎える【59期生の30歳のお祝い】の3学年の同期会を同時開催いたしました。

当時お世話になった先生や現役の先生もご招待し、同窓生含め約200名が集まり大盛況な懇親会を行うことが出来ました。

当日は、卒業以来会っていなかった同期との再会、同時期に在学していなかった先輩・後輩との交流な

ど、非常に有意義な時間でした。

各同期の取りまとめをしていただいた幹事さま、懇親会の準備・当日のお手伝いをいただいた同窓会理事の皆さまには本当に感謝申し上げます。ありがとうございました。

このような会を通して、趣味や仕事などで新たなコミュニティが生まれていけばうれしく思います。今後も同窓会では、同期会や部活動のOB会などに協力し、同窓生同士の親睦を図っていきたいと思っております。





59期生
30歳の祝い



36期生
50歳の祝い



26期生
還暦の祝い

同窓会について

定期的に行っている同窓会の活動

1. 総会・懇親会を毎年5月に行います。
2. 理事会を年6回開催します。
3. 同窓会報「柏」を年1回発行します。(ホームページにも掲載)
4. 母校の「柏苑祭」に参加します。
5. 母校の「キャリアスタディ」に協力します。
6. 同窓会会員の勉強会を開催します。

キャリアスタディへのご協力をお願い

同窓会では、2009年度から中学3年生対象のキャリアスタディに協力しています。

中学3年生に「今までと、今の自分を見つめ、将来の職業や進学に目を向けてもらいたい」と考え、1年間のプログラムが組まれています。これは「将来の職業を決めること」が目的ではありません。そもそも職業選択とはそんなに単純なものでは、ありませんから。それでも少しずつ具体的な行動に移していく、そんなプログラムです。

今後も同様に活動を続けていくために、活動に協力していただける同窓会会員を随時募集しています。

これまでに協力いただいた同窓生からは『自分の子供だとなんとなく照れくさいが、後輩だと結構話ができる。』等、ご好評をいただいております。

さらに、協力企業(団体)からも、引き続き協力したいとの嬉しい回答をいただいております。

皆様の積極的な応募をお願いいたします。

2024年度同窓会総会・懇親会のご案内

総会：日時：2024年5月11日(土曜日)10時～10時30分

場所：Web開催

懇親会：日時：2024年5月18日(土曜日)16時30分～(有料)

場所：渋谷 エクセル東急ホテル 東京都渋谷区道玄坂1-12-2(渋谷マークシティ内)

同窓会会員 [1. 正会員：(1) 東京都市大学(旧武蔵工業大学)附属中学校・高等学校の卒業生で入会を意思表示した者 (2) 同校に在学した者で本会の趣旨に賛同するもの 2. 賛助員：(1) 東京都市大学(旧武蔵工業大学)附属中学校・高等学校の現旧教職員 (2) 本会の趣旨に賛同し理事会の承認を得た者(同窓会規約より)] の皆様はお誘い合わせの上ご参加下さい。

懇親会には現職の先生方及び退職した先生方にもご参加いただきますので、交流や情報交換の場としてご活用ください。

事前申し込みなしでもご参加いただけます。

キャリアスタディ 2023

業あり先生

2023年6月24日実施

このプログラムは、社会で活躍する人生の先輩方による講演会です。

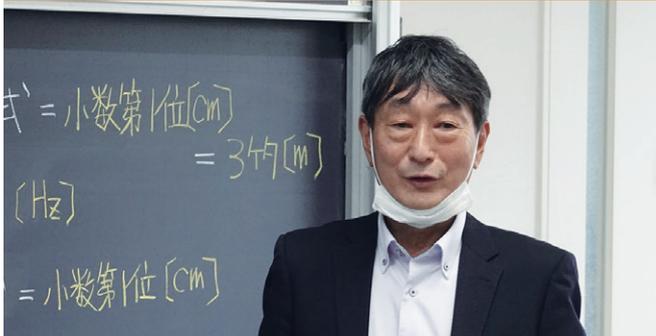
キャリアスタディの目的である「社会人とは」、「仕事とは」、「仕事に就くまでの間に何を学んでおく必要があるか」などを中心に、生徒達へメッセージを伝えます。

講演終了後、学んだ事や感じた事をまとめた生徒達の感想シートは講師へフィードバックされ、多くの生徒が講義の内容をしっかりと受け止める高い聴く力や、気持ちのこもった言葉で感想を表せるアウトプット力を備えている事に驚かされました。この様なフィードバックを受けるプロセスによって、講演者にとっても更なるモチベーションの向上に繋がりを、運営に関わっている同窓会にとっても本活動の意義を再確認する良い機会となっております。

長倉 明彦 先生 (26期生)

ユーロフィンFQL株式会社 取締役シニアアドバイザー

演題：「品質ってなんだろう」



生徒の感想

長倉先生のお話を聞いている中で「品質管理」という観点は、これから高校生になり統括する側になる、部活動でも通ずる所があると感じました。僕は鉄道研究部の模型班で文化祭で展示するジオラマを共同で製作する際、部員間で発生する技量の差に悩んでいたため、ビジネスの現場でも同様の課題、またそれに対する策があることはとても興味深かったです。しかし実際に販売する製品では消費者の命に関わるので部活動と違い責任が重いということも理解できました。

久野 新一 先生 (13期生)

株式会社 エイチ・エヌ・アンド・アソシエイツ 代表取締役 会長

演題：「ビジネスって何だろう？ 会社を作って何をする？」



生徒の感想

ビジネスの世界では会議などの内容が分からないだけで、周りからの評価が低くなり、出世コースから外されてしまうことがあり、勉強をしないといけないという事を聞いて、僕は学校の勉強にも当てはまるのではないかと考えました。学校の勉強も復讐、予習をしなければどんどん授業に遅れていき、テストの成績が悪くなり、周りからの評価も低くなってしまふからです。今まで勉強のやる意味を見つけられなかったのですが、先生のお話を聞いて勉強は生涯役立つスキルだということに気が付くことができました。なのでこのお話を期に勉強を頑張ろうと思います。

宇田川 晴義 先生 (9期生)

東洋大学評議員

演題：「本当にしたい仕事は:周囲の人を幸せにする夢と希望を持とう」



生徒の感想

先生のお話を聴いて、まず思ったことは、夢が与える力の大きさです。先生から紹介してもらった人達は、みんな夢を持っていて、その夢を原動力として何かを成し遂げる、または、成し遂げようとしています。自分には、まだ夢はありませんが、中学、高校の間の日々や出会いを大切に自分に生きがいをもたらしてくれる夢を見つけ、人生を楽しめるようにしたい。

河合 広介 先生 (34期生)
株式会社トライキッツ 代表取締役

演題：仕事とは何か？ 働くとは何か？

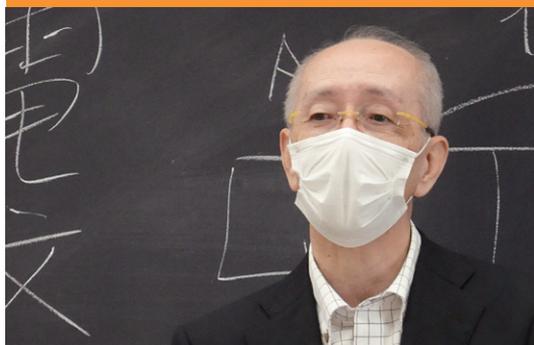


生徒の感想

仕事や働くことの本質について知ることができてうれしかった。今までずっとお父さんに「好きなことを仕事にしたらい」と言われていたが、なんでそれを言っていたのかが知れて、モヤモヤが晴れたような感じがして、うれしかったし楽しかった。自分も将来がんばって、すごい企業の偉い人になるか社長になって会社を作るか自分の好きなことを仕事にするかして、後輩の前で講義ができるような大人になりたいと思った。今回のお話を聴いてますます仕事をしたくなった。(バイトはできません)

蒲生 政和 先生 (22期生)
キャリアコンサルタント(国家資格)・キャリアデザイン講師・ICTアドバイザー(ITシステムアドバイザー)

演題：「システムエンジニアって何？」



生徒の感想

今回のお話を聞いて一番大切だと思ったことは、「興味がわいたものほとにかくやってみる」ということです。自分は今は特に将来の夢などやりたいことが分かっていないので、自分が得意なものを見つけるために時間がある学生のうちにたくさんのことを積極的に体験したいです。



業あり先生の様子

キャリアスタディ 2023

考えてみよう! 30歳の自分

2023年6月24日実施

このプログラムは、20代後半から30代前半のOBによる講演です。

11人のOBが「中高生時代のこと」「現在の仕事について」「大人になった今中高生時代を振り返って」

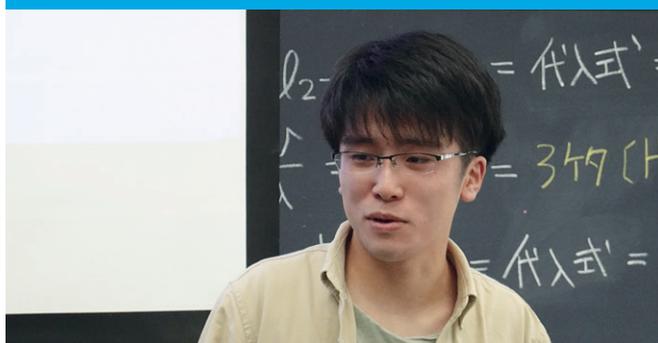
などのテーマに沿って生徒たちの前で話しをしていただきました。

生徒自身に「10~15年先の近い将来」をイメージさせ、先輩の当時の中高生生活や当時の後悔に耳を傾けることで、生徒自身が「自らの生活全般を見つめ直す」きっかけとなればという思いからの企画です。

西島 駿輔 先輩

(高校64期)

株式会社本田技術研究所



生徒の感想

僕は今まで「失敗しないことこそが最善」という考えに基づき行動してきました。しかし、「学生のうちにやらかしておいた方がいい」という西島先輩のアドバイスでやらかすことを恐れることで挑戦することに億劫になっている自分がいるのではないかと思います。大事なことは失敗してもそれを経験ととらえ、次の行動に出ることなのだ学びました。まずは小さいことからでも挑戦してみようと思います。

青木 涼 先輩

(高校56期)

双日株式会社



生徒の感想

3つの大切なことを学んだ。1つは「やることはしっかりやる」、2つは「友達を大事にする」、3つは「自分に合った仕事をやる」。3つ目は大人になってからのことだが、1つ目と2つ目は今からでも意識すべきだなと思った。友達は大人になっても心のより所になってくれるため、良い友人関係を築いておこうと思った。就職のコツなども教えて頂き、人生の先輩として、とても参考になる時間だった。

野々村 拓 先輩

(高校60期)

SOMPO ひまわり生命保険株式会社



生徒の感想

僕は今、とても悩んでいます。やらされる勉強が好きではないことや趣味である釣りが頭から離れないのもあり、学校の勉強に身が入らず、成績も悪くなってきていて、大学に行くかどうか悩んでいました。まだ、答えが出た訳ではないですが、今回の話を聞いてひとつ選択肢を増やすことができました。自分が将来どういう仕事に就くかは分かりませんが、ひとつひとつの事がきっかけになるかもしれないと考えながら過ごしていこうと思います。ありがとうございました。

根津 太一 先輩

(高校56期)

株式会社メイテック

**生徒の感想**

まず、自分の中で目標を作り、それを達成したら、そこで立ち止まるのではなく、小さなことでもいいから目標を立て、それに向かってひたすら取り組む、ということを繰り返していこうと思いました。また、今まで就職したりする時に必要なことは勉強だけだ、と思っていたが、その時に必要なコミュニケーション能力などは勉強からはきたえられないため、今は勉強だけではなく、部活もちゃんと取り組んでいきたいなと思いました。そして、これからはもじもじせずいろいろなことに挑戦したいと思いました。

井上 遼哉 先輩

(高校61期)

本田技研工業株式会社

**生徒の感想**

将来のことなどそこまで心配ではなかったが、分からないことが多数あったので井上さんから教われてよかったです。特に学習面では自分であまり両立できなかったのも、文系理系などで不安がこのままだと将来どうなってしまうのだろうと少し考えていましたが、そこまで心配することはないのではないかと感じました。趣味で生活をできているということにとっても憧れをもちました。勉強だけでない様々なことに挑戦したくなりました。

渡邊 裕介 先輩

(高校57期)

東急バス株式会社

**生徒の感想**

今回のお話を聞いて、その場しのぎの行動をするのではなく、将来を見据えた行動をとるように心がけたいと思った。自分のやりたいことを仕事にするのももちろんだが、誰に対しても誇れる仕事に就きたいなと思った。

大きな失敗をした時にマイナスな面を強くとらえるのは簡単だが、プラスの面を探して強くとらえるのは難しい。けれど、そこで将来につなげられる行動をするということを知って、すごい何か突かれたような感動に襲われた。オープンキャンパスもちゃんと行きます。

佐藤 雄彦 先輩

(高校56期)

セラミック工業株式会社

**生徒の感想**

佐藤さんの中で何度も出てきた「友人」「先輩」などのワードを聞き、また、佐藤さん本人も言っていたように、この中学、高校での出会いや交友関係は30歳になってもずっと続いていくものであり、お互いを助けたり、協力してくれるような頼れる仲間になってくれるという話を聞いて、この6年間は、過去を含めてかけがえのないものにすることが大切だと分かった。また、仮に自分の夢への道が途絶えたとしても、別の道を見つけることは大きなポイントだということが分かったのも、将来については様々なパターンを考えていきたい。

浦野 雄大 先輩

(高校 61 期)

ボッシュ株式会社

**生徒の感想**

「将来の夢を今、決める必要はないが将来のための準備は大事だと思っている。将来の準備というのは日常のなぜと思う気持ちを大切にすること。何でと思う、興味のあるものについて調べると自然に将来やりたいことが見えてくる。」この話が将来の夢がまだ決まっていなかった自分にとっても響いたので、今日から実践してみようと思った。

臼井 達哉 先輩

(高校 60 期)

SOMPO システムイノベーションズ株式会社

**生徒の感想**

今、僕にも熱中できるものがあるので、熱中できるものを軸にして色々な物とつなげていき学んでいきたいと思った。また、先輩や友達、先生との関係を大切にしていきたい、部活を行っていくうえで部員との会話を意識して、部員の技術や性格をしっかりと把握して将来への糧にしていきたいと思った。自分の失敗を失敗だと思うのではなく、その失敗が自分の新しい経験に通じると思うようにしようと思った。自分の好きなことができるような道を選ぼうと思った。

橋本 佳為 先輩

(高校 56 期)

日本航空株式会社

**生徒の感想**

今回の話を聞いて自分は、自分で考えて自分で動くことの大切さを改めて実感しました。社会人となってからこのことができる人とできない人とは、かなり差がつくと思いました。なのでこれからは、他の人の後ろについていくばかりではなく、自分から率先して動けるようにしていきたいです。

中垣 聡一郎 先輩

(高校 56 期)

楽天グループ株式会社

**生徒の感想**

自分が疑問に思っていた様なことについて知ることが出来た。まず、学生時代の勉強は知識を増やすためではなく、“自分のやりたいことや興味を持つものを探す”ものであるという言葉は印象に残った。自分もそれを意識して勉強に励みたいと思った。また、転職について、転職で色々なものを得られるということを知ったので、考えてみたいと思った。

キャリアスタディ 2023

企業研修

2023年8月実施

キャリアスタディ最大のプログラムです。

この企画は、生徒達が同窓生引率のもと実際の企業や団体へ訪問し、目で見て、体で感じて勉強するものです。ただ、興味のある企業に行き、「楽しそうだ、つらそうだ、というのではなく、「社会人とはどのようなものか」「どういうことが仕事になるのか」「社会に出るまでにどういうことを経験しなければいけないのか」などの様々なことを学んできてもらいます。

コロナで3年間行えなかった企業研修、今年度4年ぶりに実施することができました。

この企画にご理解・ご賛同いただき生徒達の研修を受け入れていただきました企業様・団体様、またコーディネーターとして生徒達を引率いただきました同窓生の皆様には感謝申し上げます。ありがとうございました。

2023年度キャリアスタディ企業研修を受け入れていただいた企業様、団体様

株式会社ハイパーサイクルシステムズ、一般社団法人共同通信社、大日本印刷株式会社、メテオコントロールジャパン株式会社、株式会社SUBARU、株式会社河村建設、ドウカティジャパン株式会社、あさい内科医院、株式会社合田工務店、富士フィルムビジネスイノベーション株式会社、国土交通省、日本歯科大学附属病院、陸上自衛隊、神奈川県警察、株式会社ソディック、はせべ歯科、株式会社エグゼック、コアレックス三栄株式会社 東京工場、株式会社リコー、医療法人社団 ユニメディコ、公益財団法人東京都公園協会(駒沢公園)、東急建設株式会社 技術研究所、警視庁 大崎警察署、日産工機株式会社、古田土公認会計士・税理士事務所、株式会社NIPPO、極東開発工業株式会社、凸版印刷株式会社 印刷博物館、日産モータースポーツ&カスタマイズ株式会社、ムーンクラフト株式会社、株式会社木附製作所、株式会社伊和起(いわき)ゲージ、株式会社東京ドーム、神奈川トヨタ自動車株式会社、株式会社ティン

～～ 同窓生の企業研修協力者募集 ～～

同窓会では同窓生の企業研修協力者を募集しております。

① 企業研修の受入れ先として

キャリアスタディの活動・目的にご理解・ご賛同いただけるご自身の会社・勤務先・取引先などの企業様や団体様。
※業種や規模は問いません。

② 企業研修のコーディネーター(引率者)として

夏休み(8月)の1日間5～10人のグループで企業様や団体様を訪問します。

- ・その会社(団体)の仕事内容見学、可能な場合は実習も行います。
- ・引率の同窓生(コーディネーター)と、『仕事とは』『職業選択』『その他』等について30分～1時間の話し合いや講義をします。

これまでに協力いただいた同窓生からは『自分の子供だとなんとなく照れくさいが、後輩だと結構話ができる。』等、ご好評をいただいております。

さらに、協力企業(団体)からも、引き続き協力したいとの嬉しい回答をいただいております。

キャリアスタディ：<https://www.tcu-jsh.ed.jp/educational-program/career>

企業研修を担当して

野田 孝男 (14期生)



私は目黒十中から付属高校の出身で大学は武蔵工大の土木工学科に進学しました。高校では剣道部の部長として活動し、当時は取得の困難な剣道武段の資格を得ましたが、大学では数人の学友とモーターサイクル部に入部し、モトクロスレースの125ccクラスで3位入賞の栄誉に輝きました。大学卒業後は東急建設に入社し、種々の工事に携わり定年(60歳)で退職、縁あって同期の友人に紹介さ

れた(公財)東京都公園協会に入りました。

研修を行った駒沢オリンピック公園は、昭和39年(1964年)東京オリンピックの第2会場として、面積41万3千平方メートルの広大な公園としてオープンしました。私の主な仕事は野外の各種施設の管理・維持と大規模な植栽の管理・維持、そして防災公園としての設備の管理です。

今回の研修では植栽と防災施設の管理作業を体験してもらいました。まず災害時に問題になる排泄の問題を解決するのに必要な、防災トイレの設置を行いました。

最初にトイレの型を組立、目線を遮断するテントを張り、水洗トイレとして利用出来ること学習してもらいました。

また、防災かまどベンチでは、座板を外して中の鉄板を敷き詰めて、かまど兼火鉢の役目をする施設も実習してもらいました。更に広大な園内で利用者に安全・安心に過ごしてもらうために、枯れ枝の撤去・落ち枝収集そして落ち葉が側溝や柵に詰まらぬように清掃作業を四季の気象状況の中でも作業していかねばならない事を実感してもらいました。

研修後のレクチャーでは、生徒達より

- ① 地味な作業だと思います。
- ② 暑さ寒さの中での作業は大変だと思います。
- ③ 屋外での作業は魅力的だと思います。
- ④ 裏方の作業ですが、来園者が安心して遊べる。

以上が生徒達からの感想でした。

今回の研修で公園管理の仕事が如何に大変で有るか、又、研修した内容はほんの一部を実習したもので、もっと多くの仕事を消化しないと公園の安全は保たれない事を理解してもらえたものと思います。

今年度は東京都公園協会での生徒の受け入れとコーディネーター、その他数件のコーディネーターとして企業研修に参加しました。受持が多いと大変ですが、今後の生徒達の成長の糧になって頂けるよう頑張っ取り組んでいく所存です。



キャリアスタディを受け入れて

東急建設株式会社技術研究所 岡野 弘美

東急建設株式会社はご存知の通り総合建設業（土木工事、建築工事）が本業です。技術研究所は、保有している大型実験施設を使って、土木工事、建築工事の現場対応や、新たな技術開発、保有技術の普及など様々な業務を行っています。2023年10月現在69名の所員が在籍しており、その専門分野は、ロボット、ICT、土木材料、土木構造、音響、振動、風環境、建築構造、建築材料と多岐に渡っています。

東急建設株式会社技術研究所が2013年に初めてキャリアスタディを受け入れてから10年経ちました。コロナ禍で実施できなかった年を除けば、毎年キャリアスタディを受け入れています。

当社のキャリアスタディ受入れプログラムは午前中が大型実験施設見学、午後が実習プログラムと意見交換となっています。

午前中の施設見学では、風洞実験室で風速10メートルの風を体験したり、電波が遮断されている電波暗室で電子レンジが発信する電磁波を見たり、振動台実験のビデオ鑑賞、音の響きの体験と盛り沢山ですが、それぞれの施設の担当者から説明を受け、メモをとりながら積極的に質問をしている生徒達の様子を見ることができました。

午後からは5名の若手社員が担当しました。担当者紹介から始まり、建設業についての仕事紹介では建設業のすばらしさをアピールしました。その後3チームに分かれて「構造設計を体験してみよう、風に強い高い塔をつくってみよう」というプログラムにチャレンジしました。竹串と輪ゴム、タコ糸だけで高い塔を造ります。塔の先端にはうちわをつけるのが決まりです。

塔の設計、制作、展示、最後には高さ・重さ測定・強さ対決まで、一連のプログラムを研究員の手を借りながら体験しました。今回、このプログラムを実施するにあたり、若手社員5人はパワーポイントの資料作成、必要な材料準備、会場設営、プログラムの運営まで準備をしてきました。楽しそうに塔を造る生徒達を見て、若手社員もとてもうれしそうでした。

3チーム対決で優勝チームを決定！今回優勝したチームの塔の高さ強さは、これまでの先輩たちのものより、ずば抜けて良く出来ていたようです。

キャリアスタディの最後には、若手社員と意見交換の時間を設けました。事前に質問を用意していたようで、時間ギリギリまで質問が続きました。

私がキャリアスタディを受け入れて、例年、感心するのが生徒たちの礼儀正しさです。事前に頂く電話の言葉遣いから当日の態度まで素晴らしく、ご自宅での親御様の教育と、東京都市大学附属中学校での先生方の教育の賜物だと思っています。

また、今回は参加した生徒達からお礼の手紙を頂きました。初めてのことです。その中に、キャリアスタディで東急建設(株)技術研究所を選んで良かったこと、将来は建設業に進みたいと書いてありました。受入れ冥利に尽きます。今後も様々な経験を積み、是非建設業に進んでいただきたいと切に願っています。

第48回総会報告

本議案書は、2023年5月20日(土) Web開催の総会で会員の承認を得た。

2022年度(2022年4月1日~2023年3月31日)活動報告

1. 同窓会総会は、ホームページに議案書を掲載して承認を得た。
2. 会員の親睦を図るための懇親会は、COVID-19の蔓延防止のために中止した。
3. 年6回の理事会及び1回の臨時理事会を開催した。
4. 年1回機関紙「柏」を発行した。(HPにも掲載)
5. 母校の「柏苑祭」に参加した。
6. 母校の「キャリアスタディ」に協力した。
7. 母校のクラブ活動支援は、臨時に必要な経費の援助を行うことにした。
8. SDGs 関連の勉強会を行った。
9. 学校との連絡会を1回実施した。

2022年度(2022年4月1日~2023年3月31日)決算報告

一般会計報告(収入の部)

科目	予算額	決算額	内容
入会金	2,290,000	2,290,000	69期生229名
引継金	4,361,890	4,361,890	前年度より
キャリアスタディ	1,200,000	523,532	
雑収入	20	100,048	第3口座からの繰入、利息
合計	7,851,910	7,275,470	

一般会計報告(支出の部)

科目	予算額	決算額	内容
会議費	10,000	73,000	保護者会準備
交通費	10,000	0	
総会費	0	0	宅配便等雑費
『柏』制作費	10,000	0	編集委員会
通信費	30,000	22,440	Web会議ツール他
印刷費	250,000	283,580	柏75号1,600部, 規約250冊
事務局費	60,000	162,160	銀行手数料他
事務局活動費	24,000	24,000	
同窓会賞費	0	0	
小委員会費	0	9,000	
名簿整備費	40,000	38,500	
柏苑祭費	0	26,000	
HP維持費	40,000	77,000	サーバー費他
会員交流補助費	0	0	総会懇親会中止
キャリアスタディ	1,200,000	523,532	
基金へ繰入金	500,000	500,000	
予備費	0	0	
繰越金	5,677,910	5,536,258	
合計	7,851,910	7,275,470	

基金会計報告(収入の部)

科目	予算額	決算額	内容
繰入金	500,000	500,000	
引継金	2,500,048	2,500,048	前年度より
雑収入	25	24	預金利息
合計	3,000,073	3,000,072	

基金会計報告(支出の部)

科目	予算額	決算額	内容
取崩し	0	0	
繰越金	3,000,073	3,000,072	
合計	3,000,073	3,000,072	

上記の通り2022年度会計を報告いたします。

2023年4月8日

会計代行 佐々木 幹夫

会計監査報告

前記会計内容を監査の結果、正しく表示、記載してあることを認めます。

2023年4月10日

会計監査 長谷部 伸一

2023年度(2023年4月1日~2024年3月31日)活動計画報告

1. 同窓会総会は、ホームページに議案書を掲載し、Web開催して承認を得る。
2. 会員の親睦を図るための懇親会を実施する。
3. 年6回の理事会を開催する。(必要により、臨時理事会を開催する。)
4. 年1回(1月末)機関紙「柏」を発行する。(HPにも掲載)
5. 母校の「柏苑祭」に参加する。
6. 母校の「キャリアスタディ」に協力する。
7. 母校のクラブ活動支援として、臨時に必要な経費の援助を行う。
8. 勉強会を実施する。
9. 学校との連絡会を実施する。

2023年度(2023年4月1日~2024年3月31日)予算案報告

収入の部

科目	予算額	内容
入会金	2,240,000	70期生224名
引継金	5,536,258	前年度より
キャリアスタディ	1,200,000	
雑収入	50	預金利息等
合計	8,976,308	

支出の部

科目	予算額	内容
会議費	150,000	学校との打合せその他
交通費	10,000	
総会費	10,000	懇親会宅配便等雑費(総会はWeb開催)
『柏』制作費	10,000	編集委員会
通信費	30,000	Web会議ツール他
印刷費	250,000	柏76号1,600部, 規約250冊他
事務局費	60,000	銀行手数料他
事務局活動費	24,000	
クラブ活動支援費	500,000	
小委員会費	60,000	部活支援小委員会
名簿整備費	40,000	
柏苑祭費	30,000	
HP維持費	80,000	サーバー費
会員交流補助費	1,000,000	懇親会補助費
キャリアスタディ	1,200,000	
基金へ繰入金	500,000	
予備費	500,000	
繰越金	4,522,308	
合計	8,976,308	

基金会計(収入の部)

科目	予算額	内容
経常費から繰入金	500,000	
引継金	3,000,073	前年度より
雑収入	25	預金利息
合計	3,500,098	

基金会計(支出の部)

科目	予算額	内容
取り崩し	0	
繰越金	3,500,098	
合計	3,500,098	

理事：理事は、“東京都市大学付属中学校・高等学校同窓会規約附属書”に記載の“同窓会役員名簿”のとおり。(ホームページをご覧ください。)

*同窓会ホームページ

<http://tcu-kasiwa.org/home/index.html>



★2024年度の
総会・懇親会案内

総会・日時：2024年5月11日(土曜日) 10時~10時30分

場所：Web開催

懇親会・日時：2024年5月18日(土曜日) 16時30分~(有料)

場所：渋谷 エクセル東急ホテル 東京都渋谷区道玄坂1-12-2(渋谷マークシティ内)